

◎ 関税及び貿易に関する一般協定第七条の実施
に関する協定

(略称) G A T T 第七条の実施協定

昭和五十四年	四月	十一月	十二日	ジュネーヴで作成
昭和五十四年	十二月	十七日	署名	
昭和五十五年	四月	月二十三	日	国会承認
昭和五十五年	四月	月二十五	日	受諾の閣議決定
昭和五十五年	四月	月二十五	日	受諾
昭和五十五年	五月	月二十三	日	公布及び告示
(条約第九号及び外務省告示 第一九〇号)				
昭和五十六年	一月	月	一日	効力発生
昭和五十六年	一月	月	一日	我が国について効力発生

目次

ページ

前文

第一部 関税評価に関する規則

第一条	一定の条件による輸入貨物の課税価額の決定	五
第二条	同種貨物の取引価額を用いての輸入貨物の課税価額の決定	六
第三条	類似貨物の取引価額を用いての輸入貨物の課税価額の決定	八
第四条	前三条の規定により輸入貨物の課税価額を決定できない場合の措置	九
第五条	輸入貨物、同種貨物又は類似貨物が輸入国で国内販売されたときの価格に基づく課税価額の決定	一〇
第六条	積算価額に基づく課税価額の決定	一一
第七条	輸入貨物の輸入国において入手可能な資料に基づく課税価額の決定	一二
第八条	支払価額に加算することが許される費用	一三
第九条	課税価額を決定するための為替換算率	一四
第十条	課税価額を決定するための秘密資料の秘匿義務	一五
第十一条	関税当局に提出された秘密資料の秘匿義務	一六
第十二条	課税価格の決定についての輸入者の異議申立て	一六
第十三条	国内実施法令等の公表義務	一七
第十四条	課税価額決定前における輸入者による輸入貨物の引取り	一七
第十四条	附属書の不可分	一七

第十五条	用語の定義	一八
第十六条	課税価額の決定方法についての説明を受ける権利	二〇
第十七条	輸入者の陳述等を検討する権限	二〇
第二部	運用、協議及び紛争解決	二〇
機 関		二〇
第十八条	関税評価に関する委員会及び関税評価に関する技術委員会の設置等	二〇
協 議		二一
第十九条	協議	二一
紛争解決		二二
第二十条	紛争解決手続	二二
第三部	特別のかつ異なる待遇	二四
第三十一条	特別のかつ異なる待遇	二四
第四部	最終規定	二五
受諾及び加入		二五
第三十二条	受諾及び加入	二五
留 保		二六
第三十三条	留保	二六

効力発生	二六
第二十四条 効力発生	二六
国内法令	二六
第二十五条 国内法令	二六
検討	二七
第二十六条 検討	二七
改正	二七
第二十七条 改正	二七
脱退	二八
第二十八条 脱退	二八
事務局	二八
第二十九条 事務局	二八
寄託	二八
第三十条 寄託	二八
登録	二九
第三十一条 登録	二九
末文	二九
附属書Ⅰ 解釈のための注釈	三〇
附属書Ⅱ 技術委員会	五三
附属書Ⅲ 小委員会	五八

関税及び貿易に関する一般協定第七条の実施に関する協
定

前文

この協定の締約国（以下「締約国」という。）は、
多角的貿易交渉に考慮を払い、
関税及び貿易に関する一般協定（以下「一般協定」又は「ガ
ット」という。）の目的を達成すること及び開発途上国の国際貿
易上の一層の利益を確保することを希望し、
一般協定第七条の規定の重要性を認識し、また、その実施に
一層の画一性及び確実性を与えるように、同条の規定の適用の
ための規則を詳細に定めることを希望し、
貨物についての公正な、画一的な、かつ、衡平な関税評価の
ための制度であつて恣意的又は架空の課税価額が用いられない
ようにする制度の必要性を認識し、
貨物の関税評価の基礎として、可能な限り、貨物の取引価額
が用いられるべきであることを認識し、
課税価額が商慣行に適合する簡明かつ衡平な規準を基礎とし
て決定されるべきであること及び関税評価手続が供給国による
区別なしに一般的に適用されるべきものであることを認識し、
関税評価手続がダンピングに対抗するために用いられるべき
でないことを認識して、
ここに、次のとおり協定する。

第一部 関税評価に関する規則

GATT 第七条の実施協定

AGREEMENT ON IMPLEMENTATION OF ARTICLE VII OF THE
GENERAL AGREEMENT ON TARIFFS AND TRADE

PREAMBLE

Having regard to the Multilateral Trade Negotiations, the Parties to this
Agreement (hereinafter referred to as "Parties"),
Desiring to further the objectives of the General Agreement on Tariffs and
Trade (hereinafter referred to as "General Agreement" or "GATT") and to secure
additional benefits for the international trade of developing countries;
Recognizing the importance of the provisions of Article VII of the
General Agreement and desiring to elaborate rules for their application
in order to provide greater uniformity and certainty in their
implementation;
Recognizing the need for a fair, uniform and neutral system for the
valuation of goods for customs purposes that precludes the use of arbitrary
or fictitious customs values;
Recognizing that the basis for valuation of goods for customs purposes
should, to the greatest extent possible, be the transaction value of the
goods being valued;
Recognizing that customs value should be based on simple and equitable
criteria consistent with commercial practices and that valuation procedures
should be of general application without distinction between sources of
supply;
Recognizing that valuation procedures should not be used to combat
dumping;
Hereby agree as follows:

PART I - RULES ON CUSTOMS VALUATION

GATT 第七条の実施協定

第一条

一定の条件による輸入貨物の課税価額の決定

- 1 輸入貨物の課税価額は、輸入貨物の取引価額、すなわち、貨物が輸入国に輸出のために販売された場合に現実に支払われた又は支払われるべき価格に第八条の規定による調整を加えた額とする。ただし、次のことを条件とする。
 - (a) 買手による輸入貨物の処分又は使用につき、次の制限以外の制限がないこと。
 - (i) 法令又は当局により輸入国において課される又は要求される制限
 - (ii) 輸入貨物の再販売が認められる地域についての制限
 - (iii) 輸入貨物の価格に実質的な影響を与えない制限
 - (b) 輸入貨物の販売又は価格に関して輸入貨物の課税価額の決定を不可能とする条件が付されていないこと。
 - (c) 買手による輸入貨物の再販売、処分又は使用により得られる収益のいかなる部分も、直接的であるか間接的であるかを問わず、売手に帰属しないこと（第八条の規定により適切に調整を加えることができる場合を除く。）。
 - (d) 売手と買手とが特殊の関係にないこと又は、売手と買手とが特殊の関係にある場合には、輸入貨物の取引価額が2の規定により関税評価上受諾可能なものであること。
- 2 (a) 輸入貨物の取引価額が1の規定の適用上受諾可能なものであるかどうかを決定するに当たっては、売手と買手とが第十五条に規定する特殊の関係にあるとの事実のみによって、取引価額を受諾できないものとみなしてはならない。第一文に規定する事実がある場合には、輸出のための販売

Article 1

1. The customs value of imported goods shall be the transaction value, that is the price actually paid or payable for the goods when sold for export to the country of importation adjusted in accordance with the provisions of Article 8, provided:

- (a) that there are no restrictions as to the disposition or use of the goods by the buyer other than restrictions which:
 - (i) are imposed or required by law or by the public authorities in the country of importation;
 - (ii) limit the geographical area in which the goods may be resold; or
 - (iii) do not substantially affect the value of the goods;
 - (b) that the sale or price is not subject to some condition or consideration for which a value cannot be determined with respect to the goods being valued;
 - (c) that no part of the proceeds of any subsequent resale, disposal or use of the goods by the buyer will accrue directly or indirectly to the seller, unless an appropriate adjustment can be made in accordance with the provisions of Article 8; and
 - (d) that the buyer and seller are not related, or where the buyer and seller are related, that the transaction value is acceptable for customs purposes under the provisions of paragraph 2 of this Article.
2. (a) In determining whether the transaction value is acceptable for the purposes of paragraph 1, the fact that the buyer and the seller are related within the meaning of Article 15 shall not in itself be grounds for regarding the transaction value as unacceptable. In such case the circumstances surrounding the sale shall be examined and the transaction value shall be accepted provided that the relationship did not influence the price. If, in the light of information provided by the importer or otherwise, the customs administration has grounds for considering that the relationship

に係る状況について検討が行われるものとし、その特殊の關係が輸入貨物の価格に影響を及ぼしていない場合には、取引価額が受諾される。関税当局は、輸入者によつて提供される資料に照らし又は他の方法により、当該特殊の關係が輸入貨物の価格に影響を及ぼしているとの心証を得た場合には、その理由を輸入者に通知するものとし、また、輸入者は、通知について意見を述べるための適当な機会が与えられる。輸入者が要請する場合には、理由の通知は、書面で行う。

(b) 特殊の關係にある者の間で輸出のための販売が行われた場合において輸入貨物の取引価額が次の価額（当該輸入貨物の輸出と同時に又はほぼ同時に輸出された貨物であつて評価がされたものの価額に限る。）のいずれかに近似していることを輸入者が立証したときは、輸入貨物の取引価額が受諾されるものとし、1の規定により輸入貨物の評価がされる。

(i) 輸入貨物の輸入国への輸出のために同種貨物又は類似貨物が特殊の關係にない買手に販売された場合におけるこれらの取引価額

(ii) 第五条の規定により決定された同種貨物又は類似貨物の課税価額

(iii) 第六条の規定により決定された同種貨物又は類似貨物の課税価額

(iv) 生産国は異なるが同種貨物と認められる貨物が輸入貨物の輸入国への輸出のために特殊の關係にない買手に販

influenced the price, it shall communicate its grounds to the importer and he shall be given a reasonable opportunity to respond. If the importer so requests, the communication of the grounds shall be in writing.

(b) In a sale between related persons, the transaction value shall be accepted and the goods valued in accordance with the provisions of paragraph 1 whenever the importer demonstrates that such value closely approximates to one of the following occurring at or about the same time:

(i) the transaction value in sales to unrelated buyers of identical or similar goods for export to the same country of importation;

(ii) the customs value of identical or similar goods as determined under the provisions of Article 5;

(iii) the customs value of identical or similar goods as determined under the provisions of Article 6;

(iv) the transaction value in sales to unrelated buyers for export to the same country of importation of goods which would be identical to the imported goods except for having a different country of production provided that the sellers in any two transactions being compared are not related.

GATT 第七条の実施協定

売された場合における当該貨物の取引価額。ただし、比較される両取引における売手が特殊の関係にない場合に限る。

この検証を行うに当たつては、取引段階、取引数量及び第八条に規定する要素のほか、特殊の関係にある売手と買手との間の販売にあつては売手により負担されないが、特殊の関係にない売手と買手との間の販売にあつては売手により負担される費用に関する立証された差異に妥当な考慮を払う。

(c) (b)に規定する検証は、輸入者の申出により、価額の比較のためにのみ行われるべきものであつて、検証価額を課税価額としてはならない。

第二条

同種貨物の取引価額の輸入税額の決定

1 (a) 前条の規定により輸入貨物の課税価額を決定することができない場合には、輸入貨物の課税価額は、輸入貨物の輸入国への輸出のために販売され、かつ、当該輸入貨物の輸出と同時に又はほぼ同時に輸出された同種貨物の取引価額とする。

(b) この条の規定の適用に当たつては、輸入貨物の取引段階と同一の取引段階において、かつ、輸入貨物の取引数量と実質的に同一の取引数量により輸出のために販売された同種貨物の取引価額を用いて課税価額を決定する。第一文に規定する販売がない場合には、輸入貨物の取引段階と異なる取引段階において及び（又は）輸入貨物の取引数量と異なる

In applying the foregoing tests, due account shall be taken of demonstrated differences in commercial levels, quantity levels, the elements enumerated in Article 8 and costs incurred by the seller in sales in which he and the buyer are not related that are not incurred by the seller in sales in which he and the buyer are related.

(c) The tests set forth in paragraph 2(b) are to be used at the initiative of the importer and only for comparison purposes. Substitute values may not be established under the provisions of paragraph 2(b).

Article 2

1. (a) If the customs value of the imported goods cannot be determined under the provisions of Article 1, the customs value shall be the transaction value of identical goods sold for export to the same country of importation and exported at or about the same time as the goods being valued.

(b) In applying this Article, the transaction value of identical goods in a sale at the same commercial level and in substantially the same quantity as the goods being valued shall be used to determine the customs value. Where no such sale is found, the transaction value of identical goods sold at a different commercial level and/or in different quantities, adjusted to take account of differences attributable to commercial level and/or to quantity, shall be used, provided that such adjustments can be made on the basis of demonstrated evidence which clearly establishes the reasonableness and accuracy of the adjustment, whether the adjustment leads to an increase or a decrease in the value.

- なる取引数量により輸出のために販売された同種貨物の取引価額に取引段階及び（又は）取引数量の差異を考慮に入れて調整を加えた額を用いて課税価額を決定する。もつとも、調整は、適切かつ正確であることを明らかに示す証拠に基づいて行うことができる場合に限り（調整により取引価額が引き上げられることになるか引き下げられることになるかを問わない。）。
- 2 第八条2に規定する費用等が輸入貨物及び同種貨物の取引価額に含まれている場合において、輸送距離及び輸送形態の差異により当該費用等につき相当の差異があるときは、当該差異を考慮に入れて調整を行う。
- 3 この条の規定の適用に当たり、同種貨物の取引価額が二以上ある場合には、最小の取引価額を用いて輸入貨物の課税価額を決定する。

第三条

- 1 (a) 前二条の規定により輸入貨物の課税価額を決定することができない場合には、輸入貨物の課税価額は、輸入貨物の輸入国への輸出のために販売され、かつ、当該輸入貨物の輸出と同時に又はほぼ同時に輸出された類似貨物の取引価額とする。
- (b) この条の規定の適用に当たっては、輸入貨物の取引段階と同一の取引段階において、かつ、輸入貨物の取引数量と実質的に同一の取引数量により輸出のために販売された類似貨物の取引価額を用いて課税価額を決定する。第一文に

GATT 第七条の実施協定

2. Where the costs and charges referred to in Article 8.2 are included in the transaction value, an adjustment shall be made to take account of significant differences in such costs and charges between the imported goods and the identical goods in question arising from differences in distances and modes of transport.
3. If, in applying this Article, more than one transaction value of identical goods is found, the lowest such value shall be used to determine the customs value of the imported goods.

Article 3

1. (a) If the customs value of the imported goods cannot be determined under the provisions of Articles 1 and 2, the customs value shall be the transaction value of similar goods sold for export to the same country of importation and exported at or about the same time as the goods being valued.
- (b) In applying this Article, the transaction value of similar goods in a sale at the same commercial level and in substantially the same quantity as the goods being valued shall be used to determine the customs value. Where no such sale is found, the transaction value of similar goods sold at a different commercial level and/or in different quantities, adjusted to take account of differences attributable to commercial level and/or to quantity, shall be used.

規定する販売がない場合には、輸入貨物の取引段階と異なる取引段階において及び（又は）輸入貨物の取引数量と異なる取引数量により輸出のために販売された類似貨物の取引価額に取引段階及び（又は）取引数量の差異を考慮に入れて調整を加えた額を用いて課税価額を決定する。もつとも、調整は、適切かつ正確であることを明らかに示す証拠に基づいて行うことができる場合に限り（調整により取引価額が引き上げられることになるか引き下げられることになるかを問わない。）。

2 第八条2に規定する費用等が輸入貨物及び類似貨物の取引価額に含まれている場合において、輸送距離及び輸送形態の差異により当該費用等につき相当の差異があるときは、当該差異を考慮に入れて調整を行う。

3 この条の規定の適用に当たり、類似貨物の取引価額が2以上ある場合には、最小の取引価額を用いて輸入貨物の課税価額を決定する。

第四条

前三条の規定により輸入貨物の課税価額を決定することができない場合には、輸入貨物の課税価額は、次条の規定により決定する。同条の規定により輸入貨物の課税価額を決定することができない場合には、第六条の規定により決定する。ただし、輸入者が要請する場合には、次条の規定に先立つて第六条の規定を適用する。

provided that such adjustments can be made on the basis of demonstrated evidence which clearly establishes the reasonableness and accuracy of the adjustment, whether the adjustment leads to an increase or a decrease in the value.

2. Where the costs and charges referred to in Article 8.2 are included in the transaction value, an adjustment shall be made to take account of significant differences in such costs and charges between the imported goods and the similar goods in question arising from differences in distances and modes of transport.

3. If, in applying this Article, more than one transaction value of similar goods is found, the lowest such value shall be used to determine the customs value of the imported goods.

Article 4

If the customs value of the imported goods cannot be determined under the provisions of Articles 1, 2 and 3 the customs value shall be determined under the provisions of Article 5 or, when the customs value cannot be determined under that Article, under the provisions of Article 6 except that, at the request of the importer, the order of application of Articles 5 and 6 shall be reversed.

前三条の規定により輸入貨物の課税価額を決定できない場合の措置

GATT 第七条の実施協定

いて輸入者が要請するときは、輸入貨物の課税価額は、輸入貨物が、新たな加工が施された後、国内の売手と特殊の関係がない国内の買手に最大の合計数量で販売されたときの単価に基づいて決定する。この場合には、新たな加工により付加された価額及び 1 (a) に規定する控除に妥当な考慮を払う。

第六条

積算価額
に基づく
課税価額
の決定

1 この条の規定による輸入貨物の課税価額は、積算価額に基づいて決定する。積算価額は、次の費用等の額の合計額とする。

- (a) 輸入貨物の生産のために必要とされた材料及び組立てその他の加工に係る費用
- (b) 同類貨物が、輸入貨物の輸出国の生産者により輸入国に輸出のために販売される場合において、当該同類貨物の価格に通常含まれる利潤及び一般経費の合計額に相当する額
- (c) 第八条 2 の規定により締約国が採用する関税評価の方式において課税価額に含めるべき他のすべての費用

2 いかなる締約国も、積算価額の決定のため、自国の領域に居住していない者に対し、商業帳簿その他これに類する記録を検査のために提出し又は開示することを要求し又は強制してはならない。もつとも、輸入貨物の輸入国の当局は、この条の規定による課税価額の決定のために輸入貨物の生産者により提供された資料について、当該生産者の同意を得て他の国において確認を行うことができる。この場合において、輸入貨物の輸入国の当局が当該他の国の政府に可能な限り速や

which the imported goods, after further processing, are sold in the greatest aggregate quantity to persons in the country of importation who are not related to the persons from whom they buy such goods, due allowance being made for the value added by such processing and the deductions provided for in paragraph 1(a) of this Article.

Article 6

1. The customs value of imported goods under the provisions of this Article shall be based on a computed value. Computed value shall consist of the sum of:

- (a) the cost or value of materials and fabrication or other processing employed in producing the imported goods;
- (b) an amount for profit and general expenses equal to that usually reflected in sales of goods of the same class or kind as the goods being valued which are made by producers in the country of exportation for export to the country of importation;
- (c) the cost or value of all other expenses necessary to reflect the valuation option chosen by the Party under Article 8.2.

2. No Party may require or compel any person not resident in its own territory to produce for examination, or to allow access to, any account or other record for the purposes of determining a computed value. However, information supplied by the producer of the goods for the purposes of determining the customs value under the provisions of this Article may be verified in another country by the authorities of the country of importation with the agreement of the producer and provided they give sufficient advance notice to the government of the country in question and the latter does not object to the investigation.

かに事前の通告をすること及び当該他の国の政府が確認を行うことに反対しないことを条件とする。

第七条

- 1 前各条の規定により輸入貨物の課税価額を決定することができる場合には、輸入貨物の課税価額は、この協定及び一般協定第七条の原則並びにこれらの一般規定に適合する方法により、輸入貨物の輸入国において入手可能な資料に基づいて決定する。
 - 2 この条の規定により決定される輸入貨物の課税価額は、次の価格等に基づいたものであつてはならない。
 - (a) 輸入貨物の輸入国において生産された貨物の当該輸入国における販売価格
 - (b) 関税評価のために特定の二の価額のうちいずれか大きい方の価額の採用について定める制度
 - (c) 輸出国の国内市場における貨物の価格
 - (d) 前条に定める方法により同種貨物又は類似貨物について既に決定された積算価額以外の積算価額
 - (e) 輸入貨物の輸入国以外の国に輸出のために販売される貨物の価格
 - (f) 最低課税価額
 - (g) 恣意的又は架空の価額
- 輸入者が要請する場合には、この条の規定により決定された課税価額及びその決定方法を書面で輸入者に通知する。

GATT 第七条の実施協定

Article 7

1. If the customs value of the imported goods cannot be determined under the provisions of Articles 1 to 6, inclusive, the customs value shall be determined using reasonable means consistent with the principles and general provisions of this Agreement and of Article VII of the General Agreement and on the basis of data available in the country of importation.
2. No customs value shall be determined under the provisions of this Article on the basis of:
 - (a) the selling price in the country of importation of goods produced in such country;
 - (b) a system which provides for the acceptance for customs purposes of the higher of two alternative values;
 - (c) the price of goods on the domestic market of the country of exportation;
 - (d) the cost of production other than computed values which have been determined for identical or similar goods in accordance with the provisions of Article 6;
 - (e) the price of the goods for export to a country other than the country of importation;
 - (f) minimum customs values; or
 - (g) arbitrary or fictitious values.
3. If so requests, the importer shall be informed in writing of the customs value determined under the provisions of this Article and the method used to determine such value.

第八条

支払価格
に加算す
ることが
許される
費用

1 第一条の規定による課税価額の決定に当たつては、輸入貨物につき現実に支払われた又は支払われるべき価格に次のものに係る額を加算する。

- (a) 次の費用等（買手により負担されるこれらの費用等の額が輸入貨物につき現実に支払われた又は支払われるべき価格に含まれていない場合には、含まれていない限度においてこれらの額が加算される。）
 - (i) 手数料及び仲介料（買付手数料を除く。）
 - (ii) 関税評価上輸入貨物と一体をなすものとして取り扱われる容器の費用
 - (iii) 包装に係る費用（人件費であるか材料費であるかを問わない。）
- (b) 輸入貨物の輸出のための生産及び販売に関連して無償で又は値引きをして直接又は間接に買手により提供された次の物品及び役務の価額であつて、適切にあん分されたもの（これらの価額が輸入貨物につき現実に支払われた又は支払われるべき価格に含まれていない場合には、含まれていない限度においてこれらの価額が加算される。）
 - (i) 輸入貨物に組み込まれている材料、コンポーネント、部品及びこれらに類する物
 - (ii) 輸入貨物の生産に使用された工具、ダイス、鋳型及びこれらに類する物
 - (iii) 輸入貨物の生産過程で消費された物
 - (iv) 輸入貨物の生産のために必要とされた技術、考案、工

Article 8

1. In determining the customs value under the provisions of Article 1, there shall be added to the price actually paid or payable for the imported goods:

- (a) the following, to the extent that they are incurred by the buyer but are not included in the price actually paid or payable for the goods:
 - (i) commissions and brokerage, except buying commissions;
 - (ii) the cost of containers which are treated as being one for customs purposes with the goods in question;
 - (iii) the cost of packing whether for labour or materials;
- (b) the value, apportioned as appropriate, of the following goods and services where supplied directly or indirectly by the buyer free of charge or at reduced cost for use in connection with the production and sale for export of the imported goods, to the extent that such value has not been included in the price actually paid or payable:
 - (i) materials, components, parts and similar items incorporated in the imported goods;
 - (ii) tools, dies, moulds and similar items used in the production of the imported goods;
 - (iii) materials consumed in the production of the imported goods;
 - (iv) engineering, development, artwork, design work, and plans and sketches undertaken elsewhere than in the country of importation and necessary for the production of the imported

芸、意匠及び設計であつて輸入国以外の国において開発されたもの

(c) 輸入貨物に関連のあるロイヤルティ及びライセンス料であつて輸入貨物の販売条件として買手が直接又は間接に支払わなければならないもの（ロイヤルティ及びライセンス料が輸入貨物につき現実に支払われた又は支払われるべき価格に含まれていない場合には、含まれていない限度においてこれらの料金が加算される。）

(d) 輸入貨物の再販売、処分又は使用により得られる収益の額であつて直接又は間接に売手に帰属するもの

2 各締約国は、自国の法令の制定に当たり、次の費用等の額の全部又は一部を課税価額に含めるかどうかについて定める。

(a) 輸入貨物の輸入港又は輸入地までの輸送費用

(b) 輸入貨物の輸入港又は輸入地までの輸送に伴う積卸しその他の取扱いに要する費用

(c) 保険料

3 輸入貨物につき現実に支払われた又は支払われるべき価格へのこの条の規定による加算は、客観的なかつ数値化された資料に基づいてのみ行う。

4 この条に規定する場合を除くほか、輸入貨物の課税価額の決定に当たり、現実に支払われた又は支払われるべき価格への加算を行つてはならない。

第九条

1 輸入貨物の課税価額の決定のために通貨の換算が必要な場

G A T T 第七条の実施協定

goods;

(c) royalties and licence fees related to the goods being valued that the buyer must pay, either directly or indirectly, as a condition of sale of the goods being valued, to the extent that such royalties and fees are not included in the price actually paid or payable;

(d) the value of any part of the proceeds of any subsequent resale, disposal or use of the imported goods that accrues directly or indirectly to the seller.

2. In framing its legislation, each Party shall provide for the inclusion in or the exclusion from the customs value, in whole or in part, of the following:

(a) the cost of transport of the imported goods to the port or place of importation;

(b) loading, unloading and handling charges associated with the transport of the imported goods to the port or place of importation; and

(c) the cost of insurance.

3. Additions to the price actually paid or payable shall be made under this Article only on the basis of objective and quantifiable data.

4. No additions shall be made to the price actually paid or payable in determining the customs value except as provided in this Article.

Article 9

1. Where the conversion of currency is necessary for the determination of

GATT 第七条の実施協定

を決定する
ための
為替換算

合において用いられる為替換算率は、輸入貨物の輸入国の権限のある当局が適時に公表する為替換算率とし、当該為替換算率が公表される文書において対象とされる期間における商取引に使用される通貨の時価を可能な限り正確に輸入国の通貨で表示するものでなければならない。

2 為替換算率は、輸出又は輸入の時に有効な為替換算率を用いる。いずれの時の為替換算率を用いるかは、各締約国の定めるところによる。

第十条

その性質上秘密とされるべき資料又は秘密のものとして関税評価のために提供された資料は、関係当局により厳重に秘密のものとして取り扱われる。関係当局は、その資料を提供した政府又は者の正式の許可を得ないで、その資料の内容を漏らしてはならない。ただし、司法手続において資料の開示が要求される場合は、この限りでない。

第十一条

1 各締約国は、自国の法令において、輸入者又は関税を納付すべき他の者が、不利益を受けることなく輸入貨物の課税価額の決定について異議を申し立てる権利を定める。

2 異議の申立ては、第一次的には関税当局内の機関又は独立の機関に対し、不利益を受けることなく行うことができるものとし、また、各締約国は、自国の法令において、司法当局に対

the customs value, the rate of exchange to be used shall be that duly published by the competent authorities of the country of importation concerned and shall reflect as effectively as possible, in respect of the period covered by each such document of publication, the current value of such currency in commercial transactions in terms of the currency of the country of importation.

2. The conversion rate to be used shall be that in effect at the time of exportation or the time of importation, as provided by each Party.

Article 10

All information which is by nature confidential or which is provided on a confidential basis for the purposes of customs valuation shall be treated as strictly confidential by the authorities concerned who shall not disclose it without the specific permission of the person or government providing such information, except to the extent that it may be required to be disclosed in the context of judicial proceedings.

Article 11

1. The legislation of each Party shall provide in regard to a determination of customs value for the right of appeal, without penalty, by the importer or any other person liable for the payment of the duty.

2. An initial right of appeal without penalty may be to an authority within the customs administration or to an independent body, but the legislation of each Party shall provide for the right of appeal without penalty to a judicial authority.

3. Notice of the decision on appeal shall be given to the appellant and the reasons for such decision shall be provided in writing. He shall also be informed of his rights of any further appeal.

関税当局
に提出さ
れた秘密
資料の秘
匿義務

課税価格
の決定に
ついての
輸入者の
異議申立

し不利益を受けることなく異議を申し立てる権利を定める。
3 申し立てられた異議についての裁定は、異議を申し立てた者に通知する。裁定の理由は、書面で通知する。異議を申し立てた者は、不服の申立ての権利について通知される。

第十二条

国内実施
法令等の
公表義務

この協定を実施するための法令、司法上の決定及び一般に適用する行政上の決定は、一般協定第十条の規定により輸入国によつて公表される。

第十三条

課税価額
決定前に
おける輸
入者によ
る輸入貨
物の引取
り

輸入貨物の課税価額の決定過程において、その決定を遅らせる必要が生じた場合には、輸入貨物の輸入者は、要請に応じ、保証人による保証、保証金又は他の適当な保証手段の形態で、輸入貨物に対して課することのできる関税の最高額を担保するために十分な保証を提供することを条件として、輸入貨物を税関から引き取ることができる。このような場合について、各締約国は、自国の法令において定める。

第十四条

附属書の
不可分

附属書 I は、この協定の不可分の一部をなす。この協定の各条の規定は、当該各条についての注釈に照らして解釈され、適用される。附属書 II 及び附属書 III も、この協定の不可分の一部

GATT 第七条の実施協定

Article 12
Laws, regulations, judicial decisions and administrative rulings of general application giving effect to this Agreement shall be published in conformity with Article X of the General Agreement by the country of importation concerned.

Article 13
If, in the course of determining the customs value of imported goods, it becomes necessary to delay the final determination of such customs value, the importer shall nevertheless be able to withdraw his goods from customs if, where so required, he provides sufficient guarantee in the form of a surety, a deposit or some other appropriate instrument, covering the ultimate payment of customs duties for which the goods may be liable. The legislation of each Party shall make provisions for such circumstances.

Article 14
The notes at Annex I to this Agreement form an integral part of this Agreement and the Articles of this Agreement are to be read and applied in conjunction with their respective notes. Annexes II and III also form an integral part of this Agreement.

をなす。

第十五条

用語の定義

- 1 この協定において、
 - (a) 「輸入貨物の課税価額」とは、従価による関税の賦課のための輸入貨物の価額をいう。
 - (b) 「輸入国」とは、輸入を行う国又は関税地域をいう。
 - (c) 「生産」には、生育、製造及び採掘を含む。
- 2 (a) この協定において「同種貨物」とは、形状、品質及び社会的評価を含むすべての点において輸入貨物と同一である貨物をいう。外見上微細な差異があつてもその他の点においてはこの定義に合致する貨物を同種貨物とみなすことは、妨げない。
- (b) この協定において「類似貨物」とは、輸入貨物とすべての点においては同一でないが同様の形状及び材質の貨物であつて輸入貨物と同一の機能を有し、かつ、輸入貨物との商業上の交換が可能である貨物をいう。貨物の品質、社会的評価及び商標は、当該貨物が類似貨物であるかどうかの決定に当たり考慮すべき要素に含まれる。
- (c) 「同種貨物」及び「類似貨物」には、輸入貨物の輸入国で開発されたために第八条1(b)(iv)の規定による調整が加えられなかつた技術、考案、工芸、意匠又は設計が使用され又は取り入れられている貨物を含めない。
- (d) 輸入貨物の生産国において生産された貨物以外の貨物は、「同種貨物」又は「類似貨物」とみなしてはならない。

Article 15

1. In this Agreement:
 - (a) "customs value of imported goods" means the value of goods for the purposes of levying ad valorem duties of customs on imported goods;
 - (b) "country of importation" means country or customs territory of importation; and
 - (c) "produced" includes grown, manufactured and mined.
2.
 - (a) In this Agreement "identical goods" means goods which are the same in all respects, including physical characteristics, quality and reputation. Minor differences in appearance would not preclude goods otherwise conforming to the definition from being regarded as identical.
 - (b) In this Agreement "similar goods" means goods which, although not alike in all respects, have like characteristics and like component materials which enable them to perform the same functions and to be commercially interchangeable. The quality of the goods, their reputation and the existence of a trademark are among the factors to be considered in determining whether goods are similar.
 - (c) The terms "identical goods" and "similar goods" do not include, as the case may be, goods which incorporate or reflect engineering, development, artwork, design work, and plans and sketches for which no adjustment has been made under Article 8.1(b)(iv) because such elements were undertaken in the country of importation.
 - (d) Goods shall not be regarded as "identical goods" or "similar goods" unless they were produced in the same country as the goods being valued.
 - (e) Goods produced by a different person shall be taken into account only when there are no identical goods or similar goods, as the case may be, produced by the same person as the goods being valued.

- (e) 輸入貨物の生産者により生産された同種貨物又は類似貨物がない場合に限り、当該生産者以外の者により生産された同種貨物又は類似貨物を考慮に入れる。
- 3 この協定において「同類貨物」とは、特定の産業又は産業部門において生産された貨物のうち一定の部類に属する貨物を行い、同種貨物及び類似貨物を含む。
- 4 この協定の適用上、特殊の關係にあるとされる者は、次の場合の關係にある両者に限る。
- (a) 両者が相互にそれぞれの事業の取締役その他の役員となつてゐる場合
- (b) 両者がその事業の法的に認められた共同經營者である場合
- (c) 両者が雇用者と被雇用者の關係にある場合
- (d) 両者の事業の議決権を伴う社外株式が、いずれかの者によつて五パーセント以上、直接又は間接に所有され、管理され又は所持されてゐる場合
- (e) 両者のいずれか一方の者が直接又は間接に他方の者を支配してゐる場合
- (f) 両者が直接又は間接に同一の第三者によつて支配されてゐる場合
- (g) 両者が直接又は間接に共同して同一の第三者であるいずれかの者を支配してゐる場合
- (h) 両者が同一家族の構成員である場合
- 5 一方の者が、他方の者の総販売代理店、独占販売者又は權利専有者（いかなる名称が付されてゐるかを問わな。）であるという点で両者が業務上の關連を有する場合には、両者は、特殊の關係にあるとされる。もつとも、両者が4の標準

3. In this Agreement "goods of the same class or kind" means goods which fall within a group or range of goods produced by a particular industry or industry sector, and includes identical or similar goods.
4. For the purposes of this Agreement, persons shall be deemed to be related only if:
- (a) they are officers or directors of one another's businesses;
- (b) they are legally recognized partners in business;
- (c) they are employer and employee;
- (d) any person directly or indirectly owns, controls or holds 5 per cent or more of the outstanding voting stock or shares of both of them;
- (e) one of them directly or indirectly controls the other;
- (f) both of them are directly or indirectly controlled by a third person;
- (g) together they directly or indirectly control a third person; or
- (h) they are members of the same family.
5. Persons who are associated in business with one another in that one is the sole agent, sole distributor or sole concessionaire, however described, of the other shall be deemed to be related for the purposes of this Agreement if they fall within the criteria of paragraph 4 of this Article.

GATT 第七条の実施協定

に該当する場合に限る。

第十六条

輸入者は、書面で要請する場合には、自己の輸入貨物の課税額の決定方法についての説明を輸入国の関税当局から書面で受ける権利を有する。

第十七条

この協定のいかなる規定も、関税評価のために行われた陳述若しくは申告又は提出された文書が真実なものであるかどうか又は正確なものであるかどうかについて関税当局の検討する権利を制限し、又はこの権利について疑義を差しさむものと解してはならない。

第二部 運用、協議及び紛争解決

機関

第十八条

1 各締約国の代表者で構成する関税評価に関する委員会（以下「委員会」という。）をこの協定により設置する。委員会は、議長を選出するものとし、いずれかの締約国による関税評価制度の運用であつてこの協定の実施又はこの協定の目的

Article 16

Upon written request, the importer shall have the right to an explanation in writing from the customs administration of the country of importation as to how the customs value of his imported goods was determined.

Article 17

Nothing in this Agreement shall be construed as restricting or calling into question the rights of customs administrations to satisfy themselves as to the truth or accuracy of any statement, document or declaration presented for customs valuation purposes.

PART II - ADMINISTRATION, CONSULTATION AND DISPUTE SETTLEMENT

Institutions

Article 18

There shall be established under this Agreement:

1. A Committee on Customs Valuation (hereinafter referred to as the Committee) composed of representatives from each of the Parties. The Committee shall elect its own Chairman and shall normally meet once a year, or as is otherwise envisaged by the relevant provisions of this Agreement, for the purpose of affording Parties the opportunity to consult on matters relating to the administration of the customs valuation system by any Party as it might